

環境調査結果のお知らせ

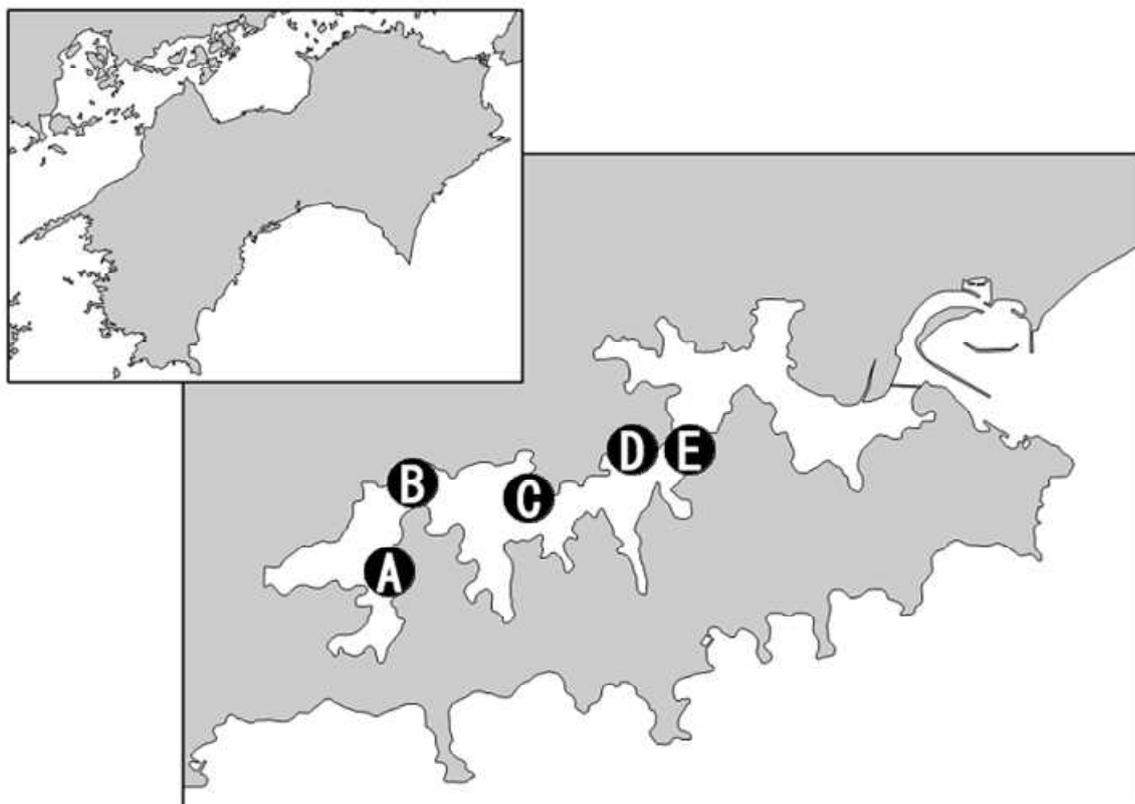
令和7年3月17日9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しました。

概況

検鏡の結果、魚類に対して有害なシュードシャットネラ・ベルキュローサが最高で140 cells/mL、麻痺性貝毒原因種であるアレキサンドリウム属が最高で4 cells/mL確認されました。シュードシャットネラ・ベルキュローサは、過去に赤潮を形成し、養殖魚のへい死を引き起こしたことがあります。今後、当該プランクトンが増殖して赤潮となった場合は、漁業被害の発生が懸念されますので十分注意してください。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

調査点 (透明度) 【調査時刻】	海洋環境				プランクトン			
	深度 (m)	水温 (°C)	塩分	溶存酸素 (mg/L)	シュードシャットネラ・ベルキュローサ	プロロセントラム・ミニマム	珪藻	アレキサンドリウム属
A 鳴無 (3m) 【09:50】	0	12.9	32.4	11.7	140	0	-	0
	2	13.6	33.4	12.0	13	2	-	0
	5	13.5	33.5	11.6	1	260	-	1
	底層 8.5	13.8	33.7	10.9	1	0	-	0
B 中学校前 (3.5m) 【09:57】	0	13.5	33.1	11.3	0	0	720	4
	2	13.7	33.5	11.5	0	0	800	1
	5	13.7	33.5	11.1	10	0	1,120	2
	10	14.0	33.8	10.1	1	0	780	0
底層 12	13.9	33.8	10.0	0	0	940	0	
C 目ノクツ (3.6m) 【10:15】	0	13.8	33.4	10.5	8	0	-	2
	2	13.8	33.5	10.8	12	0	-	0
	5	13.8	33.5	10.8	0	0	-	0
	10	14.1	33.8	10.4	0	0	-	0
底層 15.5	13.4	34.0	8.7	0	0	-	0	
D 光松 (3m) 【10:29】	0	14.0	33.4	10.3	12	0	1,480	0
	2	14.1	33.5	10.3	14	0	760	1
	5	14.1	33.5	10.3	7	0	1,100	1
	10	14.3	33.7	10.0	0	0	840	2
底層 16.5	13.3	34.0	8.7	0	0	1,880	0	
E 大鹿 (3.1m) 【10:36】	0	13.7	33.3	10.7	11	0	-	0
	2	13.8	33.4	10.7	0	0	-	2
	5	14.1	33.6	10.4	3	0	-	0
	10	14.4	33.8	9.4	0	0	-	0
底層 16	13.3	34.0	8.7	0	0	-	0	



- A: 鳴無
- B: 中学校前
- C: 目ノクソ
- D: 光松
- E: 大鹿